



看護部通信

2013年12月



天気予報に、雪だるまのマークがつき雪道やスキー場の情報が流れるようになりました。早いもので、今年のカレンダーも一枚となってしまいました。皆さんのこの一年はどんな年だったでしょうか。一人一人が目標を達成するため、同僚や他の職員と協働しながら、また自分で考え工夫し業務に取り組んで来たのではないのでしょうか。看護部では業務改善と適正な看護師の配置を目指して、外来部門に採血室を設け、放射線科に看護師を配置しました。病棟の協力を得ながら2部署を維持、運営できています。ありがとうございました。来年も職員一同力を合わせ、病棟・病院運営に貢献できればと思っていますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

看護管理室

幸運補充の日っていつ? 4病棟 K

今年もいよいよ残りわずかとなってしまいました。今年の冬至は12月22日です。冬至については、様々な言い伝えや風習がいられています。よくいられているのは「かぼちゃを食べる」「ゆず湯に入る」ですね。「かぼちゃを食べる」のは、脳卒中にならない、風邪を引かない、金運を祈願するという意味があるそうです。

「ゆず湯に入る」わけは、寿命が長く病気に強い柚子の木にならって、無病息災を祈る風習になったという事です。その他には、どんないい伝えがあるかご存じでしょうか。冬至に「ん」のつく食品を食べると幸運を得られるという、いい伝えもあるそうです。冬至の七種は「ん」が2つつくので「なんきん(かぼちゃ)」「にんじん」「れんこん」「ぎんなん」「きんかん」「かんでん」「うんどん(うどん)」これらを食べると病気にならないとか、更に「悪運リセットの日」ともいられているようです。

皆さん、今年はどうな一年でしたか? 「ん」のつく食事を楽しんで、ゆず湯で温まり、幸運に恵まれるようパワーを補充しましょう。



「痛み」の原因 4病棟 S

先日久しい友人と再会し、旬の魚介とうまい酒に舌鼓を打ち楽しい一時を過ごしました。しかし翌日、胸やけと胃痛を感じました。2日目からは嘔気を伴い胃は刺すような痛みへと変わり、とうとうかかりつけ医に駆け込みました。検査の結果「腸管浮腫と腹水」を指摘され、〇〇病院を紹介されました。痛みを耐え、嘔吐しながら内視鏡検査を受けました。検査を開始し数分経った時、医師が大きな声を上げました。「いた!」「食い込んでる」「食い込んでる」を連発、医師のテンションも最高潮でした。原因を取り除いた後、内視鏡室は歓声に包まれました。そうです、私を苦しめていたのは「回虫アニサキス」でした。

ことなきを得た後、私には家族や友人から「刺身が食えなくなった」と苦情が殺到しています。心せわしない年の暮れ、何かとご多用とは思いますが、皆さま充分気をつけてお過ごしください。

